

第21回

食と農業の未来を考える

八重洲塾

主催：株式会社アグリインキュベーター 共催：一般社団法人女性未来農業創造研究会
協力：イオンコンパス株式会社・株式会社マイファーム

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



SDGs：「2020年食と農の関わり」

八重洲塾では、SDGs（持続可能な開発目標）について考えていきます。SDGsは地球環境や経済活動、人々の暮らしを持続可能とするためにすべての国が2030年までに取り組む行動計画で、気候変動対策など17の目標からなります。東京オリンピック・パラリンピック推進本部の勝野様を招いて、2020年東京大会に関わる食や農業の分野等とSDGsの各項目のゴールとどのように関わりがあり、日本の社会に影響するかを学び考えていきます。

日時

2019年 6月 28日

金

18:00より受付

18:30~21:00

(講演会及び意見交換会)

- ◆会場：CityLab TOKYO 東京都中央区京橋3丁目1-1 東京スクエアガーデン6階 京橋環境ステーション内
(東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結
東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」7番出口より徒歩2分
JR「東京駅」八重洲南口より徒歩6分)
- ◆参加費：1回 5,000円(学生割引 2,000円)

CityLab
TOKYO

「国際的なスポーツイベントと食・農の関わり」



かつの みえ
勝野 美江氏

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局
参事官 博士(生涯発達科学)

食育基本法制定時に農林水産省で食育を担当。食事バランスガイドの策定、教育ファームの立ち上げなどに携わる。文部科学省科学技術政策研究所では「日米欧における健康栄養研究の位置づけの歴史の変遷に関する調査研究～大学に着目して」等を共同執筆。その後、農林水産省で介護食品の普及、途上国の栄養改善の取組を民間事業者とともに取り組むプロジェクト等に携わった後、和食室長を経て2016年6月から現職。

「世界と日本のフードロスへの取り組み事情」



さき た ゆ う こ
崎田裕子氏

ジャーナリスト
環境カウンセラー

立教大学社会学部卒。出版社で女性誌編集者を11年間勤めフリージャーナリストに。生活者の視点で環境・エネルギー分野を中心に「持続可能な循環型社会づくり」に取り組む。環境省「中央環境審議会」委員、農林水産省「食料・農業・農村政策審議会」専門委員などの政府委員や、環境省登録環境カウンセラーとして環境学習推進にも広く関わる。「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」会長、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会「街づくり・持続可能性専門委員会」委員など。

お申込み・お問い合わせ



イオンコンパス株式会社

MICE営業課 担当：横山・小西

TEL

043-350-3613

平日 09:00~18:00

WEB申込みは下記URL
または2次元バーコードから
専用サイトにアクセス！

<https://goo.gl/35Ek3j>

